

みなさんこんにちは！ワクチン接種の拡大と緊急事態宣言により少しずつ、コロナ感染も減少してきていますが、まだまだ気を抜かずに感染防止を続け、早く以前の生活を取り戻したいですね。

さて、世界的にコロナ禍からの経済回復に伴い、原材料・輸送費の値上げが進行しています。原材料のない日本は海外からの輸入に頼っているために、様々なものが値上りとなります。現在当社にも各メーカーからの値上げ要請が毎日届いており、輸入品・接着剤・ステンレス製品を初めとして様々なものが値上りする予定です。ご迷惑をお掛け致しますが、諸事情ご勘案の上、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

## TOPIC 1 AKEMI® 補修商品を 白系大理石の充填補修で比較してみました！

このところ様々な業界の方から、石材やタイル、または人工石関連の充填・角欠けなど補修についてのお問い合わせが増えていますので各製品を実際に使用して比較を行ってみました。

今回テストした製品は、AKEMI社の右の商品です。

マーブルフィラー透明



プラチナムP+リキッド



アケボックス5010



エバークリア510



着色剤は白色のみを使用し、基剤の状態からも分かるようにあえて同じ着色添加率で使用しています。補修対象素材は白系大理石(ピアンコ)を使用し、作業性と色と出来栄を検証しました。それぞれの製品の特性を簡単におさらいしておきます。

商品名	混合比率	硬化時間	性状	特徴
マーブルフィラー透明	100:3	60分	淡黄色・液状	大理石補修の定番
プラチナムP+リキッド	100:3	60分	低粘度タイプ 透明・液状	FOODSAFE対応
アケボックス5010	1:1	24時間	乳白色・ペースト	強固なエポキシ樹脂系
エバークリア510	1:1	8時間	無色不透明・ペースト	屋外でも黄変しにくい

\*硬化時間は可使時間ではなく、硬化後研磨など作業が可能な時間

### 検証1 混合作業の注意点

全製品とも主剤と硬化剤の2液混合型ですが、混合比率や性状が少しずつ違います。

アケボックス5010・エバークリア510は等量混合のため量も計りやすく、ペースト状のため平面での混合もしやすいですが、主剤・硬化剤とも同色のためしっかりと混合される様に注意が必要です。

マーブルフィラー透明・プラチナムP+は硬化剤の混合比が大きいため硬化剤の添加量には注意が必要です。添加量が多すぎると黄変などの原因ともなりますので、ご注意ください。混合比率としての今回使用(マーブルフィラー透明)した一例です(右図)。また攪拌物内に発生する気泡を防ぐためにも、主剤と硬化剤はゆっくりと丁寧に混合することが必要です。

混合比100:3

主剤: 1g (直径3cm程度の円)

硬化剤: 30mg (直径5mm程度の円)



### 検証2 着色作業

4つの商品に白色の着色ペーストでそれぞれ着色を行った(添加率約1%)ところ、同じ白色でも微妙に色加減が違い、特にマーブルフィラー透明は主剤が淡黄色であり、着色剤の添加量を増やさないと白色にはなりにくいことがわかりました。商品名は透明ですが、実際は淡黄色ですので、白系統よりも赤・茶・黄色系統の石の充填接着に向いていると思われれます。

マーブルフィラー透明・プラチナムP+・エバークリア510は同じ着色剤(写真左)で使用できますが、アケボックス5010のみ専用の着色剤(写真右)が必要です。



### 検証3 充填作業

水平面の充填作業においては比較的粘度の低いマーブルフィラー透明・プラチナムP+リキッドは、比較的簡単に補修場所にしっかりと内部にまで充填させることが出来ました。粘度の高いアケボックス5010・エパークリア510は、水平面での充填には少し苦勞をしました。

充填する箇所により、低粘度(液状)と高粘度(糊状)を選択する必要性があることがわかりました。

プラチナムP+は、高粘度と低粘度の2種類ありますので、混ぜることで粘度を調整することも可能です。

### 考察

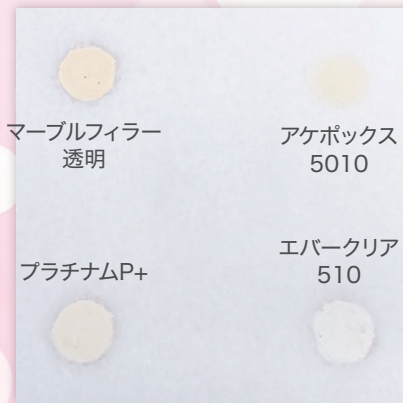
今回4種類をテストしてわかったことは、適材適所の商品選択の必要性です。

水平面の充填・補修には、低粘度タイプの商品であるマーブルフィラー透明・プラチナムP+リキッド。垂直面や角の補修には、高粘度タイプのアケボックス5010・エパークリア510が、作業性に優れています。

また、屋内であればすべての商品が使用できますが、屋外であればアケボックス5010・エパークリア510がおすすめです。

今回検証した4種類の製品については、どれも特徴があり作業の条件によりそれぞれ対応できますので、ご不明な点などございましたらお気軽にお問い合わせください。

#### 着色有り



#### 着色無し



## TOPIC 2

# AKEMI® 藻・苔リムーバーPOWER



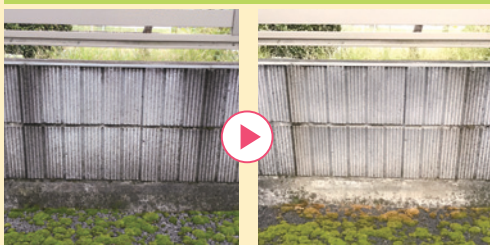
屋外に施工された石材には、藻や苔が発生し汚れが付着します。水洗浄だけでは除去することが出来ないことが多く、石材専用の藻・苔の除去剤が必要です。今回ご紹介するのが、藻・苔の汚れに対応した洗浄剤の、AKEMI 藻・苔リムーバーPOWERです。

御影石・大理石・コンクリートなどに付着した藻や苔、また花や葉っぱの染み、鳥の糞など自然界で発生する汚れに対応します。水ベースのアルカリ性の薬品ですので取扱いも簡単です。一般的な苔などに対応している塩素系の薬品とは違い、黒御影石に使用してもツヤを飛ばすなどの症状がありません(条件・石種によっては反応が違いますので、必ず見えない箇所でのテスト施工が必要です)。

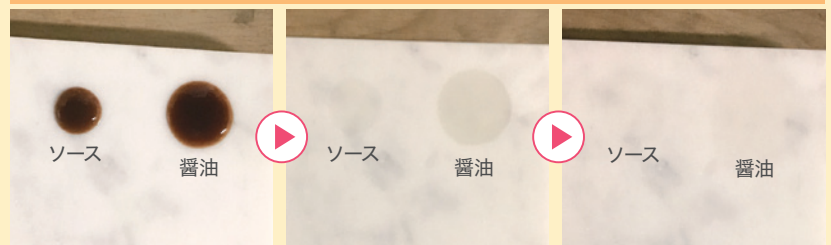
使用方法は簡単です。塗布またはスプレーで吹き付けて軽くブラッシングを行ってください。後そのまま乾燥しないよう放置(外気温や汚染状態により10~30分程度)した後、水洗浄してください(一回で反応しない場合は繰り返し作業)。

コンクリートの外壁洗浄や、テーブル(大理石)に付着したちょっとした染みにも効果があります。

#### 外壁の洗浄



#### テーブルの醤油染み



## 藤栄株式会社

大阪本社 〒578-0944 大阪府東大阪市若江西新町4-5-25  
東部営業所 〒327-0817 栃木県佐野市伊勢山町14-10

ウェブサイト  
<http://touei.ne.jp>



フェイスブック  
<https://www.facebook.com/touei.kenzai/>



商品についてのお問い合わせ・ご注文等は、お近くの石材工具販売店様までお問い合わせください。

TOUEI ドットニュースは、メールでいち早く配信しております。配信をご希望の場合は、[web@touei.ne.jp](mailto:web@touei.ne.jp) へ、メールの本文欄に会社名・お名前をご入力の上、送信ください。(右側のQRコードで、上記のメールが開きます)

